

記者発表事項

部 局 名	徳島大学 総科・埋文・工学連携による地域支援プロジェクト			
責 任 者	平井松午（総合科学部）			
報道タイトル	守護町勝瑞・勝瑞城館を三次元CGで復元			
報 道 概 要	<p>徳島大学では藍住町との連携・協定の下に、平成18・19年度徳島大学パイロット事業支援（社会貢献）の一環として、総合科学部・埋蔵文化財調査室・ソシオテクノサイエンス研究部（工学部）の教員が共同で、「国史跡『勝瑞城館跡』を核とした藍住町まちづくり支援プログラム」（代表者：平井松午 総合科学部）に取り組んできた。本プロジェクトは、GIS（地理情報システム）やCAD（Computer Aided Design）・CG（Computer Graphics）といった最新のIT技術を活用して、勝瑞城館や守護町勝瑞の町並みを復元し、歴史的な文化財を核とした「まちづくり」を支援するものである。</p> <p>本年10月13～28日に藍住町では、国民文化祭企画として「戦国浪漫・勝瑞探訪～よみがえる三好氏の文化」の企画展示が行われ、本プロジェクトでは同展示に際して、三次元CGで復元した勝瑞城館や守護町勝瑞の町並み（復元推定図）を一般公開の予定である。</p> <p>今回の記者発表は、同企画展示の公開に先立って、プロジェクトの成果として三次元CGで復元した勝瑞城館や守護町の町並みを紹介する。</p> <p>なお、当日は勝瑞城館や守護町の町並みのサンプル画像データ（2D）を提供するとともに、サンプル動画（3D）の紹介も予定している。</p>			
備 考 欄	歴史的資料の乏しい中世城館・守護町の三次元復元CGは全国的にも先端的な試みであり、学術的な意義も大きいといえる。			
詳細取材窓口	担当者所属	総合科学部	担当者氏名	平井松午